ゆきわり草

(公社)新潟県理学療法士会ニュース　No.173

発　行　日　　平成28年１月29日
発行責任者　　佐藤　成登志
会　員　数　　1,398名
事　務　局
公益社団法人 新潟県理学療法士会 事務局
新潟市中央区南笹口1丁目1番38号
コープオリンピア笹口303号
電 話　025－250－7660
FAX　025－250－7661

将来を目指したシステム構築

公益社団法人　新潟県理学療法士会
会長　**佐　藤　成登志**

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、新年を如何お過ごしでしょうか。私は、昨年６月の総会で会長承認を頂いてからあっという間の６か月でした。関東甲信越ブロック会議、協会組織運営会議や県医師会関係イベントへの参加、県関連部局への挨拶など、対外的な業務に追われる半年でした。忙しい一方で、多くの方々にお会いでき、お話できたこと、今まで思いもしていなかったことを考えることができたことに大変感謝しております。

昨年を振り返ると、12月５日・６日に開催された第24回の本士会学会を思い出します。552名の参加を頂いた大規模で有意義な学会でした。特に特別講演の講師であった湘南医療大学の鶴見隆正先生からの「理学療法・士マインドを忘れてはならない」、「臨床家が輝かなくてはならない」とのメッセージは強いインパクトとして残っています。講演後に、若い会員から「臨床家として頑張っていく勇気を頂いた」との発言を聞いて、心が熱くなりました。大会記念シンポジウムでは、2025年を想定した地域包括ケアシステムに関する討議が行われました。昨年４月に、本士会、作業療法士会、言語聴覚士会によって結成された新潟県リハビリテーション専門職協議会を基点として、多くの課題を一つずつ解決していく方向性が確認されました。テーマ「駈け出そう未来を拓こう」の意味に沿えた将来に繋がる内容でした。

会員のための県士会づくり、それは特に次世代を担う若い会員が安心して仕事ができる環境づくりを、社会のニーズに沿う、それは保健・医療・福祉・産業など広い分野における理学療法の浸透を目指すことだと考えています。６月以降、新役員は日々の業務に加え、士会業務にも取り組んで頂いております。感謝申し上げます。新体制では、組織編制を行いました。副会長を３名、理事19名に増員し、新しい５つの部局を配置しました（地域包括ケアシステム推進部・就業支援部・スポーツ活動支援部・保険部・ブロック事業部）。各部局の課題・目標・アクションプランを明確にして、進捗状況を会員の皆様方にお伝えできればと思っております。以下７項目のシステム構築に向けて、理事・監事および関係機関・委員会と連携を取りながら進めていきたいと考えております。会員の皆様方、どうぞ一緒に我々の未来を考え、行動していきましょう。

1．会員への情報提供が迅速にできるシステムの構築
2．会員が安心して就業できるシステムの構築
3．県内全域の会員が参加し易いシステムの構築
4．社会のニーズ（地域包括ケアシステム等）に対応できるシステムの構築
5．スポーツ活動を支援できるシステムの構築
6．理学療法士を社会に浸透させるシステムの構築
7．学術的成果を発信していくシステムの構築

目　　次

将来を目指したシステム構築…… 1
新潟県理学療法士会　役員紹介…… 2
職 場 紹 介…… 7
リレーエッセイ…… 9
研修会参加記…… 10
学術局学会研修会だより…… 11
平成27年度 第３回理事会議事録…… 12
事務局ニュース…… 13
就業支援部からのお願い…… 15
公益事業部からイベント参加報告…… 15
理学療法士・作業療法士募集！…… 15
訪問リハビリスタッフ職員募集…… 16
研修会インフォメーション…… 16
編集後記…… 16

新潟県理学療法士会　役員紹介

平成27年・28年度の役員を紹介いたします。

質　問　内　容

1氏名、2勤務先（所属）、3役職、4メッセージ

1　**佐　藤　成登志**
2　新潟医療福祉大学
3　会長
4　6月の総会で承認を頂き、会長職をスタートしています。先人の方々が築きあげてきた県士会をしっかりと次世代に伝承するために、微力ながら尽力するつもりです。会員のための県士会づくりと社会のニーズに沿い、社会に必要とされる理学療法士の育成を推進します。そのために、副会長や理事を増員し、新しい部局を配置して組織編制を行いました。各部局の目標・アクションプランを明確にして進めていきます。また日本理学療法士協会や関東甲信越ブロック協会との連携や本県作業療法士会や言語聴覚士会との連携をとりながら組織で動く体制づくりを構築していきます。

1　**深　川　新　市**
2　総合リハビリテーションセンターみどり病院
3　副会長、
地域包括ケア推進部長
4　会員皆様のご支援ご協力のおかげで、16年にわたり会長職を務めることができました。心からの感謝と御礼を申し上げます。また、6月の厚生労働大臣表彰も私個人ではなく、新潟県士会の40数年に及ぶこれまでの活動が認められたものと喜んでおります。新潟県士会も公益法人として、組織としての形も整い、会員数は大きく伸びてまいりました。今後は会員の皆様からのご意見をいただきながら、地域包括ケア推進という時代のニーズに応えるべく、大野副部長とともに国民に支持される職能団体を目指して取り組んでまいります。これからの活動に皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

1 **五十嵐　　進**
2 白根大通病院
3 副会長
4 この度、副会長に就任いたしました五十嵐進です。

会員一人ひとりの発展と組織の充実に向け、学術、公益、職能の三位一体での発展を目指し、士会運営に取り組んでいきたいと思います。職能面では、福島県理学療法士会会長の山口和之氏が参議院議員として理学療法士のために活動しています。絶やすことなく理学療法の業界人を国政に送り続けることの意義をご理解の上、皆様の応援を引き続きお願いいたします。

---

1 **中　山　裕　子**
2 新潟中央病院
3 副会長
4 この度、副会長の任を仰せつかりました。微力ながら会長をお支えしてゆきたいと考えております。これまでの6年間は学術局の理事を務めてまいりました。会員の皆様のご理解ご協力を賜り、研修会、学会の参加者数は大きく伸び、研修内容の種類も拡げることができました。今後におきましても、更に会員の皆様からのご意見を頂戴しさまざまな事業の計画、実践に努力いたします。時代のニーズに応えることのできる職能団体へと発展できますよう、皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

---

1 **郷　　貴　大**
2 新潟保健医療専門学校
3 事務局長
4 事務局では、県士会の各部局運営をはじめ、会員の皆様の研修や会員活動などを事務的側面からサポートさせて頂いております。県士会の各種事務手続きでは未だ煩雑でご不便をおかけしていることが多々あろうかと思います。即時的な対応が難しいこともありますが、継続的に見直してまいりますので皆様のご要望などがございましたら事務局へご連絡頂ければ幸いです。

---

1 **風　間　美　子**
2 県立十日町病院
3 総務部部長、厚生部部長
4 この度、総務部長と厚生部長を仰せつかりました風間美子です。現在、事務局の2名の事務員に協力いただきながら業務を行っております。総務部の主な業務は、理事会と総会の開催と議事録作成です。会議の内容については「ゆきわり草」で皆様には報告させていただいておりますので、ご意見があれば事務局までご一報ください。また、厚生部では新人歓迎会などで会員の親睦を図れるよう計画をしていきます。会員数が多くなり交流する機会も少ないですが、今後も会員の親睦に役立ちたいと考えています。初めての理事で、皆様にはご迷惑をお掛けすることも多いかと存じますが、精一杯努めますので何卒よろしくお願いいたします。

---

1 **太　田　智　英**
2 糸魚川総合病院
3 財務部部長
4 財務部に携わり5年が過ぎようとしております。その間に県士会の規模も大きくなり、会員数増加、社会情勢の目まぐるしい変化に対応すべく関連事業の増加、そして連盟の立ち上げと、私たちを取り巻く環境はとても変化しております。その変化に対して財務部としては皆様からお預かりした貴重な会費を無駄なく還元できるよう、また公益法人としての責務を全うすることができるように会計面よりバックアップしてまいります。決して安くない会費です。しかし、それ以上の価値になるよう日々努めていく所存です。一緒にがんばりましょう。よろしくお願いいたします。

---

1 **堀　川　武　範**
2 村上総合病院
3 財務部副部長
4 本年度より財務部の理事が複数体制となり就任しました。財務部は会費の管理と会計・財務業務全般を担当させていただいています。具体的には会計業務として県士会事業への資金融通や事務職員への給料の支払い、事務所管理費等の支払いなどがあります。財務業務としては出張旅費の支払いや現金出納帳管理、巡回監査や会計監査の立ち合い、予算案・決算書の作成、市・県への必要書類の提出などがあります。今までに経験のない業務を担当させていただいておりますが、部長に教

えていただきながら出来るだけ早く業務を覚え、微力ではありますが県士会事業の力になれればと思います。これからもよろしくお願いします。

---

1 **大　野　智　也**
2 押木内科神経内科医院
3 地域包括ケアシステム推進部副部長
4 この度、初めて理事を仰せつかることになりました。

今年度より新設された「地域包括ケアシステム推進部」の配属となり、身の引き締まる想いであります。

本部局の使命は、国が進める「地域包括ケアシステム実現」に向けた、支援･サービス提供体制の構築であり、理学療法士一人ひとりの“点”を“線”として繋げ、さらに作業療法士や言語聴覚士とも協業し､「リハビリテーション専門職集団」の“面”として地域に貢献するシステムの推進、いわば地元リハビリテーションの取りまとめ推進部局であります。

会員の皆様とともに、地元の社会資源を活用し、地域の方々の自立支援を推し進めていきましょう！　どうぞ宜しくお願い申し上げます。

---

1 **上　路　拓　美**
2 新潟大学医歯学総合病院
3 就業支援部部長
4 就業支援部は今年度より新設された部です。部員は５名で､上･中・下越各地域から集まっていただき、活動を開始したところです。まだ何ができるか探っている状況ではありますが、働き続けたいと思う会員の皆様方の支援や、働きやすい環境を整えるお手伝いが出来ればと考えています。その手掛かりになるよう、会員向けのアンケートを実施することにしました。１月～２月の間、県士会のＨＰから回答できますので、１人でも多くの会員の皆様のご協力をお願いします。

---

1 **髙　鳥　　真**
2 晴陵リハビリテーション学院
3 学術局長、学会研修会部部長
4 この度、学術局長ならびに学会研修会部部長を拝命しました。主に県士会主催の学会・研修会の企画、運営に携わっております。昨今、認定・専門理学療法士制度や地域包括ケアシステムをはじめ、学術面を取り巻く環境も大きな変化をみせています。このように多様化する理学療法情勢に対応できる事業展開をはかり、会員の皆様の研鑽の場となるように努めてゆく所存でございます。これまでも研修会後のアンケートをはじめ多くのご意見を頂戴しておりますが、様々な事情によりすべての期待に添えないことも多く、本当に申し訳ございません。引き続き忌憚のないご意見をお寄せ頂ければ幸いでございます。

---

1 **田　中　　健**
2 桑名病院
3 生涯学習部部長
4 生涯学習システムは、新人教育プログラム、認定・専門理学療法士制度、推進リーダー制度(介護予防、地域包括ケア)に分けられます。生涯学習システムの中で、御不明なことなどございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。新潟県士会は、新人教育プログラム修了率で全国１位となりました。また認定・専門理学療法士の取得者数も少しずつ増加しております。会員の方々が生涯学習を通して、職能的水準を高めていけるように努力してまいりますので、今後ともご協力をよろしくお願い致します。

---

1 **立　石　　学**
2 新潟リハビリテーション病院
3 学術誌部部長
4 学術誌に携わるようになって約10年経ちました。学術誌部は、県学会抄録集の編集と学会誌「理学療法新潟」の発刊が主な活動となりますが、会員のみなさんには、学会誌への論文“投稿、投稿”と口うるさい「おやじ」となってしまいました。おかげさまで「理学療法新潟」の発刊を毎年続けてこられました。心より感謝申し上げます。今期も新潟県理学療法士会の学術的向上に少しでも役立てますように尽力してゆきたいと思います。会員みなさまの変わらないご協力をよろしくお願いいたします。

---

1 **飯　田　　晋**
2 新潟医療センター
3 スポーツ活動支援部部長
4 この度、スポーツ活動支援部部長を仰せつかりました。今年度より新たに学術局に組織され、高橋副部長とともにスポーツに関わる支援活動を微力ではありますが、取り組んで参りたいと思っております。何卒、

ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

---

1 **高　橋　利　一**
2 柏崎総合医療センター
3 スポーツ活動支援部副部長
4 今回、スポーツ活動支援部副部長を拝命しました。スポーツ現場での理学療法士のポジションは従来の故障や怪我に対する対応に加え、選手のパフォーマンス向上、そして障害予防の観点からも現場のコーチや選手、父兄にとって必要不可欠な存在になりつつあります。今年開催される五輪リオデジャネイロ大会、そして2020年東京大会に向けてもっともっと我々理学療法士のポテンシャルが発揮される機会になろうかと思います。新潟県内の若い理学療法士の中においてもスポーツ現場に憧れる先生方も多いかと思います。「スポーツ現場に携わりたいけれど、どう行動したらよいのかわからない」「現場で実際に役立つのだろうか」…そんな先生方のきっかけを作るお手伝いをしていけたらと思っております。

---

1 **松　林　義　人**
2 新潟リハビリテーション大学
3 広報部部長
4 広報部部長を仰せつかりました松林です。会員の皆様に県士会の活動にご理解いただき、ご協力いただけるよう活動状況等をなるべくわかりやすく伝えていきたいと思います。また、一般の方に対して、理学療法士の認知度をアップできるように各種イベントやホームページ等を通して啓発活動に精進したいと思います。

　みなさまのお力をいただきながら新潟県理学療法士会を活発にしていきたいと日々感じておりますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

---

1 **柳　　保**
2 小千谷総合病院
3 公益事業部部長
4 今年度より公益事業部長を拝命いたしました。公益社団法人として定款にもある通り「県民への理学療法の啓発・普及を促し、もって県民の保健・医療・福祉の発展・充実に寄与する」ために広く理学療法の啓発に努めたいと思っております。我々を取り巻く環境は刻々と変化しており、それに合わせ求められる役割もまた変化しています。様々な可能性を持つ理学療法及び理学療法士をアピールしつつ、県民の健康促進の一助となれるよう活動していきます。また、活動に当たっては会員の皆さまのご協力が不可欠です。要請があった際などは是非ご協力いただきたいと思います。よろしくお願いします。

---

1 **大　島　　治**
2 新潟労災病院
3 保険部部長
4 この度、保険部長を拝命しました大島治です。私は新潟県士会が法人化されたときに事務局長をしていました。その時は会員が約200名だったと思います。こんなに大きな会になると、今まででは想像がつかないほど士会の仕事が多くてびっくりしています。また、インターネット等の通信手段が発達して、士会活動や、理事会活動のスピード感に戸惑ってしまいました。とりあえず私は保険点数等の情報を会員と共有できることを目指して、部員はいませんがマイペースで頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

---

1 **桑　原　　勇**
2 一般財団法人魚沼市医療公社
　魚沼市立小出病院
3 ブロック事業部部長、
　表彰委員会担当
4 佐藤新会長の就任とともに、できた部門です。県士会も大きくなり、会員数も増えました。これに対応する意味でも、きめ細かく事業展開を検討していきたいと思います。当面、他部局とも調整しながら、必要性も含め何ができるか検討していきたいと思います。

　個人的には、平成27年6月より上記所属で仕事をしております。魚沼地域の医療再編によりできた病院です。魚沼基幹病院と連携しながら急性期から生活期まで魚沼でリハビリテーションサービスを提供できることを目標にがんばっています。今後ともよろしくお願いします。

1 剱物　充
2 新潟市民病院
3 監事
4 県士会監事の最も重要な職務の１つは、財務部の経験を活かした４月の会計監査です。請求書や領収書など各種財務書類の内容から予算執行状況、整合性などについて確認することで各部局の活動を見渡すことになります。一般的に監事職の役割は“法人の統括”といわれています。私個人がその重責に耐えるとは思っていませんが、山積する課題に理事の皆様と検討を重ね、議事録署名などと併せて、微力ではありますが県士会活動のお手伝いをさせていただいております。今後も県士会の活動に対し会員の皆様のご理解、ご協力をいただくよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

1 佐藤雅浩
2 一般財団法人　上村病院
3 監事
4 この度、理事会推薦により監事の任を仰せつかりました。

十数年前は、理事として財務部の仕事に関わりましたが、現在の県士会は大きな組織となり、会員数は約３倍に増え、予算執行状況も約２倍に増えています。

県士会事業も組織運営、財務管理、公益事業、学術事業と多岐にわたり複雑になっており、各理事の活動も多忙となっています。財務部の経験を生かし、会計監査、事業内容の確認等、監事として微力ではありますが、県士会活動のお手伝いをさせていただきます。会員の皆様、今後も県士会の活動にご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。

全てはお客様の笑顔のために
まごころ印刷の
株式会社タカヨシ
帳票
発送代行
ラベル・シール
WEB・デジタル
■本社・工場
〒950-0141 新潟市江南区亀田工業団地1丁目3-21
TEL(025)381-2000㈹
医療関係印刷物はタカヨシで http://www.takayoshi.co.jp

水治療法機器　運動療法機器　作業療法機器
電気療法機器　入浴装置　ADL用品
KMK 源川医科器械㈱
本　　社 新潟市中央区東中通2番町279番地 ☎(025)229-7766
長岡営業所 長岡市稲保4丁目720番6号 ☎(0258)22-6711
上越営業所 上越市春日山町3－18－54 ☎(025)525-2521

学校法人　新潟福祉医療学園
Hi! 新潟保健医療専門学校
厚生労働大臣指定理学療法士養成施設・看護師養成所
〒950-0086　新潟市中央区花園2-2-7
TEL:025-240-0003　FAX:025-241-6655
URL: http://www.hi-college.ac.jp

有限会社 長谷川義肢製作所
〒951-8124 新潟市中央区医学町通り1-44
電話 (025)223-3630
FAX (025)222-2750

福祉・労災指定　各種車椅子・座位保持装置・ベッド・コミュニケーションエイド
福祉機器一般・介護保険レンタル・介護住宅リフォーム相談
㈱ G・T・B（オーエックス新越）
〒956-0017 新潟県新潟市秋葉区あおば通2丁目28-27
TEL 0250-25-2626　FAX 0250-25-7710
http://www.gtb-niigata.jp/

D.M.S ㈱デムス
住宅機器・福祉器具・障害器具等販売
NISSINの車椅子
メーカー直　PARAMOUNTのベッド
エンゼルの看護用品
〒940-0056 長岡市呉服町2-2-15　TEL 0258-35-5915

義肢・装具・介護用品の
ご相談ご用命は弊社にお任せ下さい。
社団法人 日本義肢協会登録・中部125号
㈱田村義肢製作所
Realize
〒950-1151 新潟市中央区湖南21-11
TEL 025-281-0303
FAX 025-281-0339

魚沼基幹病院

当院は魚沼医療圏における医療再編の拠点病院として、南魚沼市（旧大和町）に平成27年６月１日開院しました。

南魚沼市といえば、米・酒・ウインタースポーツでしょうか。中でも今年度は「第６回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・新潟」の一部競技が五日町スキー場にて行われます。

当院の特徴は救命救急・外傷センターを設置、がん医療、循環器病医療、新生児・周産期医療など三次救急医療・高度医療を担っている事、また新潟大学地域医療教育センターを併設し、地域医療を担う医師・看護師・医療技術職員の教育にも力を注ぐ病院である事です。

リハビリテーション技術科は「急性期リハビリテーションのエキスパートとして、魚沼地域完結型リハビリテーション医療に貢献します」という理念のもと、理学療法士７名、作業療法士３名が日々業務に励んでいます。対象疾患は、脳血管・運動器・呼吸器・がん、魚沼医療圏では初の心大血管疾患のリハビリテーションも実施しています。

まだ開院して半年余りで落ち着かない日々を送っていますが10年後、その先を見据えスタッフ全員一丸となって基盤づくりを行っています。

当院は新設病院でありスタッフも県外からのＵターンが半分です。近隣の医療機関とも密に連携し、良い関係を築くことができればと思っております。そして「地域」として、つぎ目のないリハビリテーションを提供できるよう日々精進して参ります。

老人保健施設愛宕の里

当施設は桜で有名な村松公園がある五泉市に平成３年に開設されました。夏は涼しく、秋は紅葉がとても綺麗で11月には紅葉マラソンが開催され多くの人で賑わいます。紅葉マラソンはただ走るだけでは無く仮装も目玉となっており、年々仮装のレベルが高くなり観ているだけでも楽しめるので是非いらしてみてください。

現在当施設には理学療法士が５名所属しており、そのうち３名は入所と通所、短期入所を担当し、他２名は訪問リハビリ専従です。入所と短期入所合わせて90床、通所は１日最大10名の利用者となっています。また、施設内には在宅介護支援センターも併設されています。小さい施設なので、職員間で情報交換を密に行うことができ、一人一人の利用者様にあったサービスを提供するように努めています。

リハビリ科では身体機能・能力の維持・向上はもちろんですが、利用者さんの意思を尊重し、ご本人がやってみたい・やりたいということの実現にむけてアプローチすることを心がけています。他職種と連携をとりながら、中庭で園芸をしたり、メイクアップをしたり、折り紙や懐かしい唄を一緒にうたったり等もしています。運動をしていると他の利用者さんの歌声がBGMとなって、自然と笑顔があふれ訓練室内が温かい雰囲気で包まれることも少なくありません。

まるで芸能人を待つファンのように、『待ってたよ』『リハビリが一番好き』の言葉をかけてくれる利用者さん達になお一層のパワーを頂きながら、日々汗を流しています。

リレーエッセイ 1

私の大好きな『マラソン』

上越総合病院　**綱　嶋　香　澄**

私は食べることが大好きです。

「生きるために食べる」というより、「食べるために生きる」という感じです。

食べているばかりではなく、運動も…と思っていた矢先、知人から誘われて始めたのがマラソンでした。

昔からバスケをやっていた私は、ボールを使わずに、ただただ走るだけなんてムリムリと思っていました。

最初は、「なんでこんなに辛いことを…」と思いながら走っていましたが、走り終わったときの達成感と翌日の筋肉痛が何ともいえない心地よさで、マラソンの虜になりました。

大会を重ねるごとに距離を延ばしたり、難しいコースに挑戦したり、自己タイムを更新したり、すっかりマラソンを楽しんでいます。

よく遠方の大会に参加するのですが、遠征先で観光をするのも楽しみのひとつです。ダイエットのために始めたマラソンですが、遠征先でのおいしい名物をついつい食べ過ぎてしまって…。

皆さんも、ぜひ、マラソンを始めてみてはいかがですか?

次回は、医療法人愛広会 中条愛広苑の土橋玄さんです。よろしくお願いします。

リレーエッセイ 2

今はまっていること

新潟医療福祉大学　運動機能医科学研究所　**高　林　知　也**

私が今はまっていることはラーメン巡りとフットサルです。新潟はほんとうにラーメンが美味しく、いたるところにラーメン屋さんがあります。週2～3回は食べにいき、一人でもよく行っています。私は味噌ラーメンが特に好きで、美味しいところはたくさんありますが、特におすすめの場所はぼん蔵です。新潟市東区のイオンの近くにあります。ここの味噌ラーメンは野菜がたっぷりとのっていて、なおかつ味が濃い目になっているのが好きです。ぜひ食べに行ってほしいです。また、月3回程度で社会人のチームに混ざりフットサルを楽しんでいます。なかなか運動する機会が少ないので、運動不足解消にもなり、気分転換できています。

次は新潟臨港病院の本間大介さんです。よろしくお願いします。

研修会　参加記

第28回教育研究大会・教育研修会に参加して

新潟保健医療専門学校
海　津　貴　裕

平成27年8月26日から28日にかけて東北文化学園大学にて第28回教育研究大会・教員研修会が開催され、本校から3人の教員が学会初の試みであるラウンドテーブル・ディスカッションにて話題提供者として参加しました。ラウンドテーブル・ディスカッションとは円卓を囲み話題提供者のテーマにより自由に意見を交換しながら議論する場で円卓を囲む参加者は自由に発言可能です。しかし議論した結果を特定の結論に至ることは課題としない形式となっています。また、テーブルを囲む参加者以外で、周囲のオブザーバーも議論に参加することは可能となっています。今回は『将来に向けた効果的な臨床実習のあり方』『リハ教育における新しい教育評価の導入について』『新しい授業方式』というテーマのもと参加者と様々な議論を交わすことができました。

リハビリテーション教育の未来に向けて今回の学会参加を活かし、質の高い教育を提供できるよう励んでいく所存です。

第34回関東甲信越ブロック理学療法士学会に参加して

信楽園病院
石　山　悌　人

はじめまして、こんにちは。この度、第34回関東甲信越ブロック理学療法士学会に「当院のCOPD呼吸リハビリテーション教育入院の立ち上げと経過、今後の展望について」と題し演題発表をさせていただきました。1千人を超える会員が集まり、学会テーマ「今、歩むべき道～生活を見据えた理学療法～」について、演題発表や、各種講演が行われました。学会では珍しい実技提示を行うテクニカルセミナーも経験し、充実した2日間を過ごすことができました。

「住み慣れた地域での、生活を見据えた安心・安全な暮らし」を支えるべく、当院でも数年前より、脳血管・運動器リハビリに加え「心リハ・がんリハ・呼吸リハ」にも力を入れております。また、昨年10月より「地域包括ケア病棟」が新設されました。今後もこれらを更に充実していくことで地域包括ケアシステムの中核病院としての社会的役割を職員一丸となって担っていく所存です。ご一読いただき、ありがとうございました。

学術局学会研修会だより

学術局担当　**髙　鳥　　真**

会員の皆様には平素より学会・研修会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

昨年12月に行われた第24回新潟県理学療法士学会には、多くの会員の皆様のご参加を頂きまして、大変ありがとうございました。総来場者数：５５２名（会員：４０７人、学生：９１人、会員外(市民公開講座参加の市民含む）：５４人）と成功裡のうちに終了することができました。古西勇準備委員長、高野義隆副準備委員長、平林弦大準備委員、粟生田博子準備委員、久保田雅史準備委員、吉沢圭亮準備委員には、ご多忙の中約1年間にわたりご準備頂き大変感謝しております。また運営に携わって頂いた運営委員の皆さま、本当にありがとうございました。

今年行われる第25回新潟県理学療法士学会は上越市で開催予定です。開催に向けてすでに準備がはじまっております。大会長には上越地域医療センターの大竹　朗 先生、準備委員長に新潟労災病院の澤田小夜子 先生に企画・運営の労を賜って頂くことが決定しており、1月には第1回の準備委員会を行う予定です。本年度同様、変わらぬご協力をお願い致します。

今年度の研修会予定は下記の通りです。最新の情報につきましては、県士会HPをご確認ください。

平成27年度県士会主催研修会予定　（詳細につきましては、県士会HPでご確認ください）

月　日	内　容	講　師	会　場
2月20・21日	理学療法士講習会応用編	藤縄　理　先生 荒木　茂　先生	看護リハビリ新潟保健医療専門学校
3月13日	第96回研修会 「理学療法におけるスポーツメディカルサポート」 新人教育プログラム 「B-4症例報告・発表の仕方」 同時開催	植松光俊　先生 小尾伸二　先生	晴陵リハビリテーション学院

（12月　現在）

☆研修会申込み後のキャンセルについて
キャンセル専用のアドレスを開設しました。

以前から見受けられることですが、研修会当日のキャンセルが目立ちます。いわゆるドタキャンです。とくに技術研修会など定員を設定している研修会につきましては、定員割れになることもあり会計的に負担になることがあります。また、受講をお断りしている方々にも迷惑になります。申し込みに際しては、よく検討した上でお申し込みくださいますようお願い致します。また、止むを得ず欠席の場合は、キャンセル用アドレスからご連絡頂きますと幸いに存じます。 ご理解とご協力をお願い致します。

キャンセル専用アドレス：pt.gakujutu@gmail.com

○学会研修会関連のお問い合わせ
晴陵リハビリテーション学院　　髙鳥　真
E-mail：takatori@seiryou-reha.ac.jp

○生涯学習関連のお問い合わせ
桑名病院　　田中　健
E-mail：ken-pt@mail.goo.ne.jp

○学術誌関連のお問い合わせ
新潟リハビリテーション病院　　立石　学
E-mail：nirehp.m-tateishi@aiko.or.jp

○学術局全体のお問い合わせ
晴陵リハビリテーション学院　　髙鳥　真
E-mail：takatori@seiryou-reha.ac.jp

就業支援部からのお願い

今年度より活動を開始しました就業支援部では、働き続けたいと思う会員の皆様方の支援や、働きやすい環境を整えるお手伝いが出来るよう、全会員を対象とした会員向けのアンケートを実施することにしました。１月25日～２月28日の間県士会のＨＰから回答できますので、１人でも多くの会員の皆様のご協力をお願いします。

就業支援部　上路　拓美

公益事業部から　イベント参加報告

11月1日朱鷺メッセにおいて開催された「第３回甲信越在宅医療フォーラムin新潟」及び11月15日の同じく朱鷺メッセで開催された「介護・福祉・健康フェア2015」の両イベントに新潟県士会として出展しました。「第３回甲信越在宅医療フォーラム」では理学療法及び理学療法士のパネル展示とJPTA作製の理学療法PRビデオ上映を行い、約50名の方へパンフレット・リーフレットを配布、各種相談などを行いました。「介護・福祉・健康フェア」では同じくビデオ上映、パネル展示、介護予防パンフレット・県士会リーフレットの配布を行うとともに、体成分分析装置InBodyによる体成分分析を約130名の方に実施し、大変好評でした。

（県士会のブースを訪れた方の中には、元ミス日本や県士会リーフレットに載っていたPTの親御さんなどのハプニング（？）もあり、参加したスタッフも楽しめたイベントでした）

スタッフとして参加してくださった会員の皆さん、ありがとうございました。

公益事業部　柳　　保

理学療法士・作業療法士募集！

社会福祉法人柏崎市社会福祉協議会

訪問看護事業所、デイサービスセンターに勤務

・募集人員　若干名
・対　象　年齢不問、経験者優遇
・勤　務　柏崎市内
8：30 ～ 17：30　１日の実働８時間
休日　土・日
年末年始　１２月３１日～１月３日
年間休日　１２１日（２７年実績）
年次有給休暇あり

・給　与　基本給　180,600 円～
扶養手当、住居手当、通勤手当当会規定により支給
・昇　給　年１回
・賞　与　年２回(26年度実績　年２．８か月以上)
・その他　各種社会保険制度加入
退職金制度あり

※見学・相談をご希望の方は
総務課　板谷まで　　0257-22-1411

訪問リハビリスタッフ職員募集

募集要項	
施設名	ゆきよしクリニック（ゆきよし訪問看護ステーション）
住所	〒950-0122　新潟市江南区稲葉１－４－３
電話・ＦＡＸ	Tel. 025-382-3450　　Fax. 025-381-1104
募集人数	若干名
募集資格	理学療法士
業務内容	診療所と訪問看護ステーションからの訪問によるリハビリテーションの実施。
処遇 待遇 勤務形態	○常勤職員（正職員） 休　　日：土日祝 就業時間：8:30～17:30（休憩 60 分） ○非常勤職員（パートタイマー） ＊ライフスタイルに合わせた働き方を選んでいただく事が出来ます。
給与条件	○常勤職員（正職員） 基 本 給：180,000 円～230,000 円 資格手当：　20,000 円 職務手当：　～ 50,000 円 賞　　与：年２回 ○非常勤職員（パートタイマー） 時　　給：　1,500 円～
福利厚生	各種社会保険制度、有給休暇、育児・介護休業制度あり

【応募・問い合わせ先】

医療法人社団
らぽーる新潟

担当:鈴木公子（電話番号 025-382-3450）
ホームページ:http://www.rnhj.jp/（ゆきよしクリニックで検索）
＊見学は随時受け付けております。お電話でお問い合わせください。

研修会インフォメーション

第４回　新潟県訪問リハビリテーション実務者研修会 開催のご案内

この度、訪問リハビリテーションに関わる様々なテーマで２日間にわたり研修会を開催致します。実践的な内容も盛り込まれており、これまで参加された方にも、今回初めて参加される方にも、ご満足いただけるように企画いたしました。

１．期　　日　平成28年３月12日（土）13時00分～17時10分（12時30分 受付開始）
　　13日（日）9時00分～16時50分（ 8時30分 受付開始）
２．会　　場　晴陵リハビリテーション学院　（新潟県長岡市大字日越319）
３．対 象 者　訪問リハに興味のある理学療法士・作業療法士・言語聴覚士　（定員120名）
４．参 加 費　3,500円　※１日のみの場合も同様の金額になります。
５．問合せ先　niigata.hrn.2013@gmail.com
６．そ の 他　詳細は、新潟県理学療法士会のホームページをご覧下さい。

新潟県リハビリテーション専門職協議会内
新潟県地域リハビリテーション推進連絡会
第４回新潟県訪問リハビリテーション実務者研修会実行委員会

編集後記

新年あけましておめでとうございます。みなさまにとってよい一年でありますことを心より祈念いたします。さて、今回の特集は役員紹介です。県士会活動にみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

（Y）

ゆきわり草　No.173
編集責任者　松　林　義　人
問い合せ先　新潟リハビリテーション大学
〒958-0053　村上市上の山2－16
TEL（0254）56－8292
FAX（0254）56－8291
E-mail：matsubayashi@nur.ac.jp